



卒業式に向けて

来週からいよいよ卒業式に向けた取り組みが始まります。中学校生活も、いよいよ最終章です。この時期は、気持ちが揺れやすい時期でもあります。「早く卒業したい」という思いと、「まだ終わってほしくない」という思い。そのどちらも自然な感情です。卒業式は、単なる行事ではありません。3年間の積み重ねを“姿”で表す時間です。

・呼名の返事・合唱の声・姿勢や表情・待つ時間の過ごし方
細かなところに、その人らしさが表れます。最後だからこそ丁寧に。最後だからこそ、今までで一番を目指しましょう。

都立分割後期受験に向けて

都立分割後期の受験に挑む皆さん。ここまで本当によく努力を続けてきました。受験は「最後までやり切る人」が強いです。今からできることは、決して多くありません。だからこそ、・生活リズムを整える・基礎の確認をする・不安を抱え込みすぎないこの3つを大切にしてください。ここまで積み重ねてきた時間は、裏切りません。当日は「完璧を目指す」のではなく、「出し切る」ことを目標にしましょう。学年全体で、最後まで応援しています。

卒業生の講話

来週、卒業生による講話を予定しています。少し先を歩いている先輩たちの話は、今の皆さんにとって大きなヒントになるはずです。高校生活のリアルな話、失敗談、努力の仕方など、教科書には載っていない話を聞ける貴重な機会です。ぜひ、「自分ならどうするか」「今からできることは何か」を考えながら聞いてみてください。皆さんも、もうすぐ“語る側”になります。

出会いと別れ

三年間の中学校生活は、多くの「出会い」と「別れ」の連続でした。新しい仲間との出会い。価値観の違う人との出会い。時には、ぶつかり合う出会いもあったでしょう。出会いは、人を成長させます。自分にはなかった考え方や、弱さや、強さに気づかせてくれます。そして、卒業は「別れ」です。別れは、寂しいものです。けれど、別れがあるからこそ、出会いの意味がはっきりします。人は、永遠に同じ場所にとどまることはできません。環境が変わり、人が変わり、自分も変わっていきます。大切なのは、その出会いの中で、自分がどう向き合ったかです。本気でぶつかったか。感謝を伝えられたか。逃げずに、自分と向き合えたか。卒業式は、終わりではありません。これまで出会った人たちとの時間を、自分の中に刻み、次へ進むための区切りです。

保護者の皆様。

三年間、お子様を学校へ送り出していただきありがとうございました。家庭での支えがあったからこそ、子どもたちは出会いの中で揺れながらも前に進むことができました。出会いは偶然のようであり、人生を形づくる大切な財産です。別れは、その財産を胸にしまう時間です。残りわずかな日々ですが、最後まで一人一人と向き合っていきます。出会えたことに感謝し、次の出会いへ、胸を張って進めるように。

来週の予定

日にち	予定
9日(月)	生徒朝会 ①学活 ②歌練習 ③式練習 ④合同式練習 ⑤⑥総合(タブレット回収)
10日(火)	① 歌練習 ②式練習 ③学活 ④総合 都立分割後期試験日 インフルエンザ追検査試験日
11日(水)	① 歌練習 ②式練習 ③合同式練習 ④英語発表
12日(木)	① 歌練習 ②式練習 ③④奉仕活動 ⑤⑥総合(卒業を祝う会)
13日(金)	① 数学 ②③卒業生講話 ④歌練習 都立分割後期試験結果発表 インフルエンザ追検査試験結果発表

